

洪水ハザード情報について

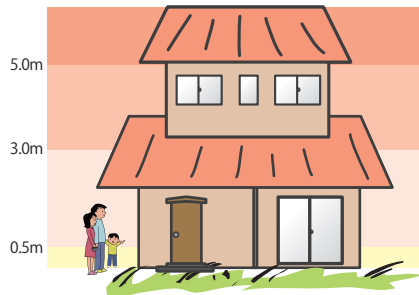
- 「弘前市防災マップ」に表示している浸水想定は、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を表示したハザード情報です。
- この浸水想定区域などは、指定時点の河道の整備状況を勘案して、氾濫した場合の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- この防災マップをご使用の際は、支川の氾濫、想定を超える降雨等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合がありますので十分注意しましょう。

洪水浸水想定区域図の指定・公表

河川名	想定最大規模(本書記載)	計画規模(本書参考記載)	指定者	指定年月日
岩木川 (土淵川河口・旧大峰川河口含む)	岩木川流域の24時間の総雨量 279mm (1000年以上に一度程度の確率)	岩木川流域の24時間の総雨量 192mm (100年に一度程度の確率)	国土交通省 青森河川国道事務所	平成29年1月20日
平川下流(豊平橋下流)	平川流域の24時間の総雨量 330mm (1000年以上に一度程度の確率)	平川上流域の24時間の総雨量 169mm (100年に一度程度の確率)	青森県 県土整備部 河川砂防課	令和元年10月25日
平川上流(豊平橋上流)		平川流域の24時間の総雨量 173mm (100年に一度程度の確率)		
腰巻川	後長根川流域の時間雨量 139mm (1000年以上に一度程度の確率)	後長根川流域の24時間の総雨量 164mm (100年に一度程度の確率)		

●浸水ランクの目安

5.0m以上の区域	2階の屋根まで浸水する程度
3.0～5.0m未満の区域	2階が浸水する程度
0.5～3.0m未満の区域	1階が浸水する程度
0.5m未満の区域	大人の膝までつかる程度



※浸水深の表示と配色は「洪水浸水想定区域図作成マニュアル(国土交通省・国土技術政策総合研究所)」によります

土砂ハザード情報について

土砂災害警戒情報について

●土砂災害警戒情報とは

大雨による土砂災害発生の危険度がさらに高まった時に、市が防災活動や住民等への避難勧告等の災害応急対応を適時適切に行えるように支援すること、また住民の自主避難判断に役立てることを目的として、県と青森地方气象台が共同で発表する情報です。

●土砂災害警戒情報の発表

県等が発表する土砂災害警戒情報を受け、市は、気象状況、前兆現象、青森県土砂災害警戒区域等マップや大雨警報(土砂災害)の危険度分布(土砂災害警戒判定メッシュ情報)等も併せて総合的に判断し、住民への避難情報等を提供します。また、住民への情報伝達は、テレビ、ラジオ、防災行政無線や緊急速報メール(エリアメール)等を活用し、速やかに伝達します。

危険箇所内の重要性の高い箇所について

土砂災害防止法に基づき、県が計画的に基礎調査を実施し、危険箇所内の重要性の高い箇所について、「土砂災害特別警戒区域」と「土砂災害警戒区域」の指定が行われています。

土砂災害 特別警戒区域(レッドゾーン)

建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域

土砂災害 警戒区域(イエローゾーン)

土砂災害のおそれがある区域

